

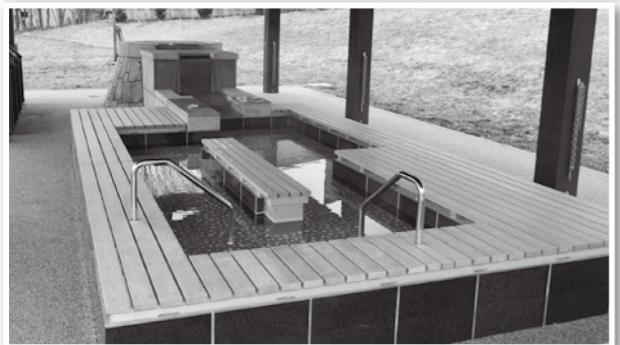


幌鹿峠
開通記念
サイクリング
4月25日



幌鹿峠開通
セレモニー
4月26日

温泉公園足湯&
コヤカフェオープン 4月27日



春の自然館祭り
5月6日



スポーツ少年団
体験会 4月23日



4・5月の まちのわたい

ナイタイテラス 4月27日
オープンセレモニー





**4/25 上士幌卓球少年団
全道大会へ**

北海道卓球選手権大会に出場する上士幌卓球少年団が教育長を挨拶に訪れました。

選手たちは「自分の力を出し切り、全国大会を目指したい」「自分の得意な技を使い、一回でも多く勝ちたい」と意気込みを語りました。

教育長は「笑顔を大切にして、試合を楽しんでほしい」と激励しました。



**5/8 商工会女性部
結成50周年記念植樹**

商工会女性部結成50周年記念植樹がこども園で行われ、商工会女性部5名とこども園の3歳児から5歳児が参加しました。

商工会女性部森岡部長からは「植樹するヤマモミジは秋になると色鮮やかになりとてもきれい。この木もこども園のみんなと一緒に大きく育ってほしい」と話しました。

地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告

TITLE:生涯活躍のまち かみしほろ「人材センター」

記:生涯活躍のまち推進員 西村 剛

昨年大阪から移住し初めての春を迎えました。気候が暖かくなると町中では一斉に庭の手入れをする方をお見かけしました。好みの種や苗を植え花壇を作ったり、畑を耕し作物を植えたり、それぞれの自宅の庭が彩り鮮やかになっていく様子は、広い敷地を持つ上士幌の魅力だと、町を歩くと心が和み癒されます。一方で町には手入れが行き届かない家も見受けられ、聞くと空き家やひとり暮らしなど手入れしたくてもできないとのことでした。

4月から「人材センター」の担当となりました。人材センターでは、年齢に関係なく元気で意欲的な先輩の方々と共に、今までの経験や知識を活かし、仕事の扱い手として町の困りごとを解決していく仕組みづくりを目指しています。

今年度の人材センターは「まちをきれいに美しく」。そうです!町を歩くことがもっと楽しく快適になるように、お庭のお手入れでお困りの方は、ぜひ人材センターまでご連絡ください。腰が痛くて草取りができない、草が伸びて近所迷惑になっている、庭木の枝を切ってほしい、物置の解体処分したいなど、ひとりでは解決できない困りごとに応じます。その他、畑の手伝い、屋内外の清掃作業や襖・障子・網戸の貼り替え、大工作業(日曜大工)などお困りごとがあれば何なりとお気軽にご相談ください。



**かみしほろ人材センター
会員募集中!**
あなたの経験を活かしてください
時給:835円~1200円
◆お問い合わせ◆
生涯活躍のまち かみしほろ
電話:7-7631(担当:西村)

4/19 幼年消防クラブ任命式

4月19日にこども園で幼年消防クラブの任命式が行われ、任命証およびクラブ旗の授与が行われました。かみしほろ幼年消防クラブ垂井会長は「火は便利だが、使い方を間違えると、とても危険。大人の人の言うことを守って、正しく使用して欲しい」と話し、任命を受けた子どもたちは「火遊びは絶対にしません」と元気よく防火の誓いを宣言しました。



**4/24 本間哲也さん
旭日双光章受章**

長年上士幌町議会議員として貢献した功績が評価され、本間哲也さんに「旭日双光章」が十勝総合振興局の坂部副局長より伝達されました。

本間さんは、昭和50年から平成19年まで8期32年上士幌町議会議員として活動され、本町の発展に寄与されました。本間さんは「受賞が決まりとても驚いた。今後は虚心坦懐に日々暮らしたい」と話されました。



**4/24 第37回林業労働災害防止・
交通安全大会**

第37回林業労働災害防止・交通安全大会が山開センターで開催され、14団体86名の林業関係者が参加し、安全への意識を高めました。

帯広労働基準監督署の伊原署長より「林業の労働災害防止について」、上士幌町役場保健福祉課石井管理栄養士と四戸保健師より「気になる健診結果と食べ方のコツ」の講演が行われました。



**4/25 川村組が観光、教育、文化振興
のため350万円寄付**

4月25日株式会社川村組の川村社長が役場を訪れ「町の観光、教育、文化振興に役立ててほしい」と350万円を寄付しました。

今年で会社設立60周年を記念し、今回「お世話をなった地域のために」と寄付を頂きました。老朽化した町の熱気球の更新と、臼と杵の餅つきセットの購入に充てる予定です。

川柳

短歌

孫見せは毎年恒例墓参り
桜散りGWもすぐに去り
明日からやろうを続け一週間

河四本
村児大
一の喜代子
郎父

夕暮は雪溶け水のかまりて響ききこゆる畑を压して
ビール缶ほどほど残し祭日をいちにち早く子は帰りたり
いくたびも高きに木の実はこびては割らむ鴉の知恵を見てゐし
満載の医学情報に聞き入れば横から夫のセカンドオピニオン
連休に家族で出かけて足伸ばし美味しいもの食べ体重増えたり
高台の芝生の上で練習するパークゴルフの玉を追いかけ
雪解けてタランボの芽を確かに丘を登りて無中で探す
ナイタイの高原に行き見下ろせばわが家は見えず牧場広し
農やめて土いじりもまれになり休日今日は踏み石を敷く
快晴の戸外のテントに物売りし道の駅を家族と楽しむ
晩霜を驚戒しつつ苗植る五月の庭に赤啄木鳥の影
アスター君まほう使えず剣のみで戦う姿かっこかわいい

平成31年 4月末現在の人口	
男 性	2,441人(+15人)
女 性	2,556人(0人)
人 口	4,997人(+15人)
世帯数	2,563世帯(+20世帯)

令和元年度ふるさと納税寄付金	
4月分	2,684 件
	41,018,825 円
累計	2,684 件
	41,018,825 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をして
いただき心より感謝を申し上げます。
※5月14日現在

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

(正)	(誤)	お詫びと訂正
尾野よし乃	尾野よし元	● 広報5月号の34ページ「町民文芸」において尾野よし乃様のお名前に誤りがありました。正しくは次のとおりです。訂正し、お詫びいたします。

令和元年度「上高たより」

上士幌高校です!

文責:教頭

No.14

令和元年
5月24日

TITLE:授業参観とPTA総会がありました

4月20日(土)、授業参観を実施しました。保護者、教育関係者を含め40名を超える多くの方にご来校いただきました。ほとんどの生徒が、緊張した中でも集中して授業を受けておりましたが、時には笑いがあつたり、楽しく授業を受けている様子など、落ち着いた雰囲気の中で、しっかりと授業を受けている様子をご覧いただけたかと思います。保護者の方の中には、心配そうに遠目でご覧になっている方もおりましたが、安心して学校をあとにしておりました。今後も、多くの方に、元気いっぱいの生徒の様子等をご覧いただき、温かい励ましの言葉等をいただければ幸いです。



△保護者が見る中で授業を受ける2年生



△PTA総会も開催されました

上士幌高校新聞局通信



生徒総会がありました

文責 木村 彩夏

ゴールデンウィークが明けて浮かれた気分の残るなか、5月8日に前期生徒総会がありました。議事は滞りなく進みながらも、各クラスからさまざまな質問や意見、要望が出て、より良い学校にしたいという意欲があった総会になったと思います。

今回は生徒会規約の改定もありました。生徒会役員の定数と、監査委員会の選出方法です。いずれも、生徒全体会員に対するバランスと、クラスによっては選出が難しくなったからです。またソフトテニス部の名称変更も提案されました。昨年から男子はソフトテニス、女子は硬式で活動しているため、全校的に承認してもらった上で改めて「テニス部」として軟式、硬式両面で活動できるようになります。

